

第27回揖保川流域委員会資料

揖保川水系河川整備計画(原案) の構成について

平成22年2月26日

国 土 交 通 省 近 畿 地 方 整 備 局
姫 路 河 川 国 道 事 務 所

■揖保川河川整備計画(原案)構成について

基本構成は4章からなります。

1. 流域及び河川の概要

2. 河川整備の現状と課題

3. 河川整備計画の目標に関する事項

4. 河川整備の実施に関する事項

■揖保川河川整備計画(原案)構成について

揖保川水系河川整備計画(原案)の目次(案)

まえがき

1. 流域及び河川の概要

- ◇地形、地質、気候、産業などについて
- ◇治水の沿革
- ◇利水の沿革

2. 河川整備の現状と課題

- ◇治水の現状と課題
- ◇利水の現状と課題
- ◇河川環境の現状と課題
- ◇河川管理の現状と課題
- ◇地域住民との連携の現状
- ◇新たな課題

3. 河川整備計画の目標に関する事項

- ◇基本的な考え方
- ◇対象区間及び対象期間
- ◇洪水、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標
- ◇河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標
- ◇河川環境の整備と保全に関する目標
- ◇河川管理施設の維持管理に関する目標
- ◇地域住民との連携に関する目標

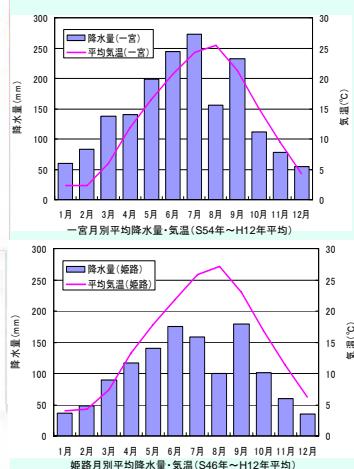
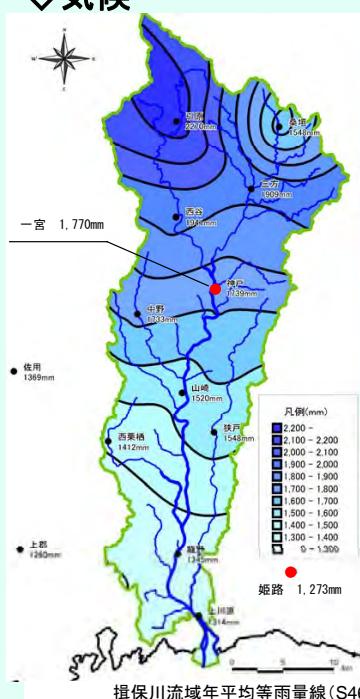
4. 河川の整備の実施に関する事項

- ◇河川工事の目的、種類及び施工の場所
- ◇河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する実施事項
- ◇河川環境の整備と保全に関する実施事項
- ◇河川の維持の目的、実施項目
- ◇地域住民との連携

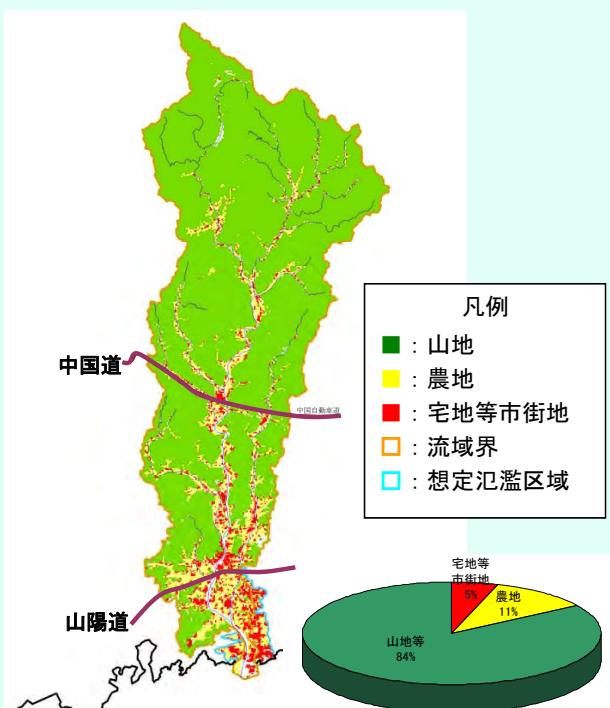
■揖保川河川整備計画(原案)構成について

流域及び河川の概要(記載例)

◇気候



◇土地利用状況



揖保川流域土地利用図(出典:国土数値情報/国土地理院)

■揖保川河川整備計画(原案)構成について

流域及び河川の概要(治水の沿革)

昭和45年8月出水



揖保川の氾濫で流出した県道6号(一宮町曲里付近)

平成2年9月出水



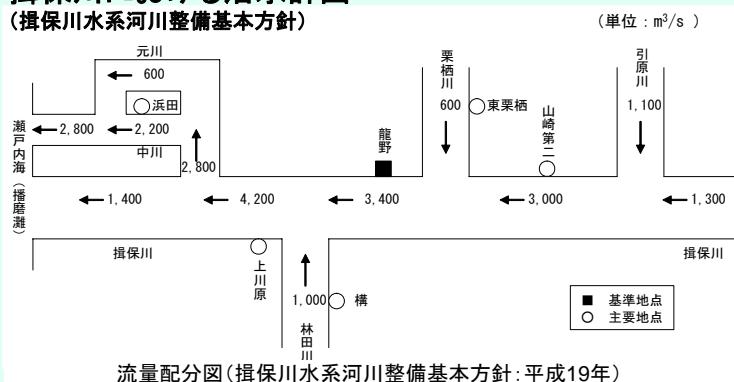
流出前の神河橋(山崎町)

- 昭和45年8月出水
- 昭和51年9月出水
- 平成2年9月出水
- 平成16年8月出水
- 平成16年9月出水
- 平成21年8月出水

- ・雨量
- ・流量
- ・主要被害
- ・状況写真

揖保川における治水計画

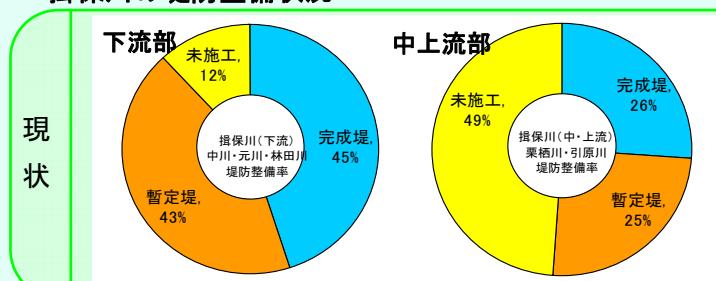
(揖保川水系河川整備基本方針)



■揖保川河川整備計画(原案)構成について

治水対策(ハード面)

揖保川の堤防整備状況



下流部については約9割の区間で堤防が整備されているが、中上流部については約半分の区間で堤防が整備されていない。

目標
概ね30年間で、昭和51年9月の台風17号型洪水を対象とした治水対策(築堤、河床掘削など)を推進する

○揖保川(引原川)

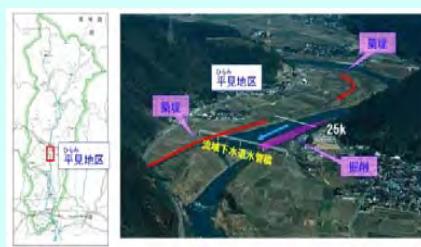
現在実施している整備は継続して行い、中・上流部を中心として堤防未整備区間に於ける暫定堤防整備、河積確保のための河床掘削などを行う。

○林田川

低水路幅が狭い箇所について低水路拡幅を行う。

○栗栖川

栗栖川中上流部で築堤を行う。



対策が必要な箇所における整備内容(イメージ)

■揖保川河川整備計画(原案)構成について

治水対策について(ソフト面)

危機管理対策

現状	洪水予報連絡会	水防法に基づき、当事務所と神戸海洋気象台が共同で発表する洪水予報について、関係機関の円滑な情報伝達や洪水被害軽減を目的とする
	水防協議会	適切な水防活動を行うため、水防に関する事項の説明・意見聴取を行う事を目的とする
	総合流域防災協議会	流域全体の治水対策を進めるにあたり、国と県が連携し治水安全度の確保などを行い、流域の今後のあり方などについて具体的な整備を調整することを目的とする。

目標	・事前の防災情報の提供や、迅速な情報収集・提供手段を確保することで、非常時の被害防止・軽減につとめる
	・住民、民間団体との連携強化により、警戒避難体制や情報伝達の充実について推進する

実施事項	☆ボランティア団体や住民の防災活動への参加・協力
	☆インターネットや電子メールを活用した、迅速な情報提供
	☆水防活動や避難判断を支援するため、自治体等への情報提供拡充

■揖保川河川整備計画(原案)構成について

河川環境について

現状	揖保川には貴重な自然環境が多く残る				河口部に広がる干潟とヨシ原
		オヤニラミ			
	丸石河原とカワラハハコ				

目標	多様な生物が生息出来る良好な環境を保全・整備することをめざし、多自然の川づくりを図る	◇失われた環境を再生するため、人工ワンドの設置や河原再生を行う。
	◇魚類の移動を阻害する堰について、改善を図る。	
	◇工事実施時には、環境に与える影響を最小化できるよう配慮する。	



■揖保川河川整備計画(原案)構成について

景観について

現状

十ニン波や五十波といった揖保川の風景だけでなく、川と一体になった街の風景がある



十ニン波(宍粟市)



揖保川と畳堤沿いの醤油工場(たつの市)

目標

良好な河川景観の保全につとめる

実施事項

◇河原や水辺では、減少する瀬・淵や丸石河原の保全、再生し景観を維持する。

◇十ニン波や五十波といった景勝地は保全につとめ、脣崎の屏風岩や与井の洞門のように河川近くの景勝地についても、河川が景観阻害の原因にならないよう配慮する。

◇揖保川と共に歴史を重ねた町並みについては、地域の協力の下で保全につとめる。

■揖保川河川整備計画(原案)構成について

河川管理について

現状

揖保川(国管理区間)の主な河川構造物数

	水門	樋門・樋管等	揚排水機場	堰	床固め	閘門・陸閘	合計
国 管理	2	45	1	1	1	5	55
許可工作物	1	81	9	39	0	0	131
合 計	3	126	10	40	1	5	186

重要な施設である堤防と共に、日常から巡視や点検により適正に管理している。

許可工作物(県や市等が管理するもの)についても、定期的に点検に立会うなど適正な管理を指導している。

目標

適正な維持管理を行い、長期的な維持管理費の縮減を目指す

実施事項

河川管理者が行う維持管理作業



堤防点検(除草作業)の様子



日常巡視状況



出水後の緊急点検

■揖保川河川整備計画(原案)構成について

河川利用について

現状



水辺の楽校(たつの市揖保川町)



桜づつみ(たつの市)



散策路(林田川)

住民が河川に近づきやすい施設が整備されている。

目標

河川空間が親しまれるような活動を住民等と協力して実施するなど、
河川の利用機会を増やす事につとめる

実施事項



祇園公園(たつの市)



今宿かわまちづくり計画(宍粟市)

河川公園やかわまちづくり
計画(旧水辺プラザ等)の整
備については、地元自治体
等の要望をうけ、十分な連
携の元で基盤整備等を行う。

■揖保川河川整備計画(原案)構成について

地域住民との連携について

現状

地域と連携した取組としては、「河川愛護モニター」や「河川環境保全モニター」等
によるもののか、沿川小学校等と合同で行う水生生物調査や出前講座などを
行っている。

目標

- ・地域の特性にあった河川の管理は、地域住民との協働によるこ
とが必要であり地域との連携を図る。
- ・地域住民との意見交換や連携を行い、河川に対する意識の共有
を図り関心を高める。

実施事項



学習会の例

○住民と連携した共同作業の実施
地域住民と合同で行う河川巡視、河川清掃活動などに
より、河川に対する意見交換、意識の共有を図る。

○河川に関する学習など
住民等による環境学習などへ河川管理者が積極的に
参加するほか、河川に関する地域の指導者の育成につ
いて流域の活動団体等と協力・連携して支援する。